

## 発熱のある方へ

発熱・その他感染症を疑う症状のある患者様は、来院前にお電話ください。ご来院時間をお伝えします。

院内ではマスクの着用をお願いいたします。（マスクの無い方は受付にお伝えください）

## 外来感染対策向上加算について

当院は、院内感染防止策として必要に応じて次のような取り組みを行っています。

- 感染管理者である院長が中心となり、職員一同、院内感染対策を推進します。
- 院内感染対策の基本的な考え方や関連知識の習得を目的に、研修会を年2回実施しています。
- 感染性の高い疾患が疑われる場合は、受診歴の有無にかかわらず一般診療の方と分けて対応します。
- 標準的感染予防策を踏まえた院内感染対策マニュアルを作成し、従業員全員がそれに従って院内感染対策を推進していきます。
- 感染対策に関して府中市医師会と連携体制を構築し、定期的に必要な情報提供やアドバイスを受け、院内感染対策の向上に努めます。
- 抗菌薬については厚生労働省のガイダンスに則り、適正に使用いたします。

## 夜間・早朝加算について

下記時間帯に受付をされた場合は、診療時間内であっても夜間・早朝加算の取り扱いとなりますのでご了承ください。

平日：18時以降      土曜：12時以降

# 一般名処方加算

当院では、医薬品の安定供給に向けた取り組みや後発医薬品の使用促進など、適切な対応ができる体制を整備しております。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いており、特定の医薬品供給が不足した場合でも、必要な医薬品が提供しやすくなるように、後発医薬品のあるお薬は、院外処方せんの医薬品を成分名で記載する\*一般名処方を行っております。ご理解ご協力のほどお願いいたします。

## \*一般名処方とは

処方せんに記載するお薬を、商品名ではなく成分名で記載することで、調剤薬局でお薬を受け取る際に同じ有効成分のお薬で選択して受け取ることができます。

## ジェネリック医薬品とは

新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を使っており、品質・効果・安全性が同等なお薬です。新薬に比べて、開発費が少ないために、新薬より低価格なお薬となっています。

# 長期処方・リフィル処方箋について

患者様の状態に応じ、28日以上 of 長期の処方、リフィル処方箋の発行に対応しています。

対応可能かどうかは、病状に応じて担当医が判断いたします。

# 「個別の診療報酬算定項目の分かる明細書」の発行について

当院では、医療の透明化や患者様への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

# 電子的診療情報連携体制整備加算

R8.6月～

当院は、オンライン資格確認システムを導入、オンライン請求を実施しており、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。

オンライン資格確認によって得た情報（受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報）を医師が診察室等で確認できる体制を整備しており、診療に活用します。また電子処方箋にも対応しています。

正確な情報を取得・活用し、質の高い医療を提供するため、マイナンバーカードの保険証利用によるオンライン資格確認等の利用にご協力をお願いいたします。

国が定めた診療報酬算定要件に従い、下表のとおり診療報酬点数を算定いたします。

診察	加算名称	点数
初診	電子的診療情報連携体制整備加算1～3	15～4点（月1回）
再診	電子的診療情報連携体制整備加算	2点（月1回）

野々田小児科・内科  
院長 野々田 真